

2021年10月から免税販売に伴う
申請報告は電子化が必須！

インバウンド需要の復活に向け
店舗の免税販売電子化をサポート



免税ネット



- 販売情報を販売データから連携（API）、またはPCやiOS端末から直接入力
- 購入者情報をパスポートのスキャンで簡単に取得
- 購入記録情報（販売データ+購入者情報）を国税庁免税システムに送信
- 購入記録情報を7年間保管
- 必要に応じて記録した情報を参照・集計することも可能

税務署から識別番号を取得済みの場合



最短翌日から
利用可能

費用は端末数に関わらず店舗単位の定額制



月額費用
3,000円~

免税購入の商品バーコード読み取り



パスポート情報の読み取り



免税ネットに対応!!

高い信頼性を誇る
ゼブラテクノロジー社製
バーコードリーダーは
パスポートフォントも瞬時に読取可能!

 ZEBRA



DS4608



DS9308



DS8108

免税ネットの使い方

- 1 PCに接続されたパスポートリーダーでパスポート情報を読み込む
- 2 商品情報を読み込む
商品マスターを登録して商品のバーコードを読み込むと購買品目の登録もスムーズ
手入力もOK ※バーコード読み取りはショップ様の機器構成によります
- 3 免税データの送信
商品の販売データ+購入者情報を国税庁免税システムに送信



iPadも対応
※iOS 12.3以降

iPad専用アプリ（免税ウェブ）を導入することで、iPadのカメラがパスポートリーダー、バーコードリーダーとして使用できます。

免税ネット利用料金

月額 プラン

初期費用：15,000円（税込16,500円）
月額費用：1店舗3,000円（税込3,300円）～
QAサポート：1店舗 月額1,000円（税込1,100円）～※要見積

パッケージ プラン

パッケージ費用：375,000円（税込412,500円）
月額費用：なし
QAサポート費用：なし

オプション

売上管理ツール

お客様の購買履歴や免税販売された商品の販売履歴を検索することができる他、免税販売の国別グラフを作成し、免税販売の促進に役立てることができます。

POSシステムサービス「販売ネット」と連携

タブレット端末をPOSレジとして利用し、販売登録、売上管理を行える「販売ネット」とのスムーズなデータ連携が可能になります。